



# FKC Furano Kotobuki College

Cha Times

富良野市教育委員会教育振興課社会教育係 電話 0167-39-2318 文責：上用 眞一郎

## 明日は三市町交流 PG 大会！

7月9日、日曜の朝一番は勤労作業から始まりました。恒例の麓郷街道の桜並木の草刈りと集落センターの環境整備の日です。私が草刈り、妻が窓拭きに気持ち良い汗を流しました。

麓郷ではこの夏一番の気温 32.1℃を記録した日でもありました。

麓郷街道の桜並木の下は、湿度はあるもののとても涼しく感じました。…草刈りをしながら、木々の間から見える青い空に、昔の夏が蘇ってきました…夏休みといえば虫捕りが楽しくてセミとクワガタとカラスアゲハチョウとオニヤンマたちを追いかけたものです。

今日も一番星の金星がまだ青空の西の空に美しく輝いています。そして、これから東の空から、ゆっくりと、こと座のベガ、はくちょう座のデネブ、わし座のアルタイルが昇ってきます夏の大きな三角形です。天の川も昇ってきますので私たちの宇宙である銀河系の姿も感じることができます…夏の終わりのハーモニー♪

さて、いよいよ明日は上富良野町いしづえ大学、中富良野町銀嶺大学との三市町交流パークゴルフ大会です。天気予報はしっかりと今日の午後から明日の午前中まで雨ですが、準備をして明日に備えたいと思います。

今一度、13日の日程の確認をしてください。



### 今日と明日の日程確認

#### 12日(水曜日)

9時30分 朝の集い

- ・8月2日のエスコンフィールド研修について
- ・明日の準備について

10時00分 学年(課題)別研究

学年によっては、場所を変更して研究を行う場合もありますので事務局に一言声をかけてください。

12時00分 終了 東山バス発

13時30分 自治会役員

金満緑地公園パークゴルフ場集合

15時00分 終了

#### 13日(木曜日)

※7時30分 自治会役員現地集合(自家用車)：気を付けて集合してください。

- 7時30分 バス 山部生涯学習センター 発 16名(学生+事務局 南さん)  
選手(野口さん、千葉さん、東海林さん、松浦さん、小林さん、刑部さん)  
お手伝い(乙部さん、長部さん、北村さん、黒田さん、久保さん、濱口さん、長澤さん)  
(東山：伊賀さん、坂本さんもここで乗車してください)
- 8時00分 バス 市立富良野図書館 着発 6名  
(上村さん、岡本さん、金子さん、田窪さん、藤林さん、加瀬谷さん)
- 8時10分 金満パークゴルフ場 着  
富良野の選手の方はこの時間までに集合ください。
- 8時30分 歓迎の準備 (掲示物・マイク)  
歓迎 (各テントにご案内)
- 9時00分 開会式 B1~D6 (1組~16組の表示板に並ぶ)
- 9時30分 競技開始
- 11時30分 競技終了  
閉会式準備・集計・表彰準備
- 12時00分 閉会式
- 12時30分 見送り準備  
整列して見送り  
(ことばき大学集合写真 富良野校・山部校合同)
- 解散、バス乗車
- 13時00分 富良野校自治会役員・事務局テント運搬、最終チェック



## 次回、7月19日（水）の予定

9時15分 朝の集い

8/2の研修旅行について

9時50分 クラブ学習準備

10時00分 クラブ学習 4

12時00分 昼食・休憩

13時00分 「コーラス」「踊り」

14時10分 学年（課題）別研究

15時00分 終了

自治会役員会

8月2日(水)エスコンフィールド研修での資料を配布しますので参考にしてください。

平日でしかも試合がありませんが、夏休み中ですので、かなりの入場者が予想されます。旗を持つての誘導はしませんので、見学ツアーの時間や昼食会場が限定されていますのでマナーを守り時間厳守をお願いします。

### エスコンフィールド 研修 その1

現在、団体見学ツアーの予約と団体昼食の予約が完了し、本日経費の振り込みをする予定です。

チケットは当日、皆さんにお渡しします。

今月の学習日は、本日と来週19日の2回です。8月2日の事前準備の時間を取りたいと思っています。

なお、今後、チケットや昼食のキャンセルはできませんので、体調管理には十分留意してください。やむを得ず欠席の場合は代金は返却できませんのでご了承ください。

#### Q5 球場内に持ち込みできないものはありますか

##### 持ち込み可能なもの

- ・ Fビレッジ内で購入されたもの
- ・ お子様用の適度なお菓子
- ・ アレルギーをお持ちの方用の飲食物
- ・ マイボトル
- ・ のど飴
- ・ Fビレッジ内外でご購入されたお土産品  
※コインロッカーをご案内する場合があります

##### 持ち込み禁止物

- ・ ビン、缶、ペットボトル
- ・ 飲食物全般
- ・ 花火、爆竹を含む危険物
- ・ 通行、観戦等の妨げになる大型荷物

1 エスコンフィールド会場に入る際に持ち込みができないものがありますので注意してください。

特にペットボトルは持ち込めませんので、マイボトルを用意されるといいと思います。

2 到着後、すぐ昼食となります。

昼食会場は外野席が確保されています。

その後、見学ツアー、1時間のフリータイムをとります。

3 キャッシュレス：エスコン内での現金は利用できませんので、カードによる決済が必要になります。ただ、マイボトルとどど飴を用意しておけば、昼食も見学ツアーも支払い済なので、特段カードを利用する必要はありません。

でも、場内でお土産を想买いときにはカードが必要になります。普段現金払いのお金持ちの学生さんは、インフォメーションにて電子マネーであるWAONを購入できるようですし、チャージ機もあるようです。

必要に応じて、事前にことぶき大学の仲間や家族の方に聞いてみてください。



## ティータイムコーナー！

先日、あらためてNHKスペシャル「見えた 何が 永遠が ～ 立花隆 最後の旅～」を観た。  
東京の文京区の通称猫ビルには、10万とか20万冊の蔵書があったという。  
猫ビル3階、立花隆の書斎（右上図）だったが、あの本は跡形もなく消えていた  
（右下図）……



「遺体はゴミとして捨てて欲しい」「蔵書は全て古本屋に売り払って欲しい」と言い残した立花隆は、「無」に帰ろうとしたのか…それとも無とは何もないゼロの無ではなく、すべての原点に戻ろうという意味ではないだろうか…

それを私なりに考える前に、この番組で長年一緒に番組を制作していた岡田ディレクターが語っていたことをあらためて聞き直してみた。



岡田ディレクター…

この17年、私は立花さんと何度となく番組を制作し、思索の現場に立ち会ってきました。あらゆる分野に興味を持ち膨大な本や資料を読み込み、事実を徹底的に追究しようとしたのが立花さんでした。

立花さんの知の集積である本は跡形もなく消えていました。一体なぜ立花さんは全てを無にしたのか？生涯をかけて何を知らうとしていたのか……

財産といったら本しかない。なぜ立花さんは 知の集積をそして自らを無にしようとしたのか。その理由を知りたいと考えていた私に、ご遺族は未整理の資料が入った100箱以上の段ボールを託してくれました。

そこには、立花さんの思索の跡をたどれるメモや音声が多く残されていました。

更にその中に私の名が記された文書も見つかりました。タイトルは「人間の現在」。過去から未来までを俯瞰し人間の進化について考察した原稿でした。「人間全体が一体となって思考する超進化」。これは全てを無にしたことと関係があるのか。

私は こうした資料と共に取材した17年間の映像記録をもとに立花さんが残した最後の宿題に挑むことにしました…

立花隆にとって猫ビルの蔵書は、彼の脳の一部であり、外部記憶装置であるらしい。だから亡くなったことにより必然的に外部装置もリセットされることになる。本を一冊書き上げるには最低100冊の本を読む必要があるとのこと、100冊以上の著書がある彼にとっては最低1万冊の本が必要となる。本ばかりではなく、論文や雑誌などの原稿もあるから、それだけの蔵書が必要になるのも当然のような気がする。

世の中には分からないことだらけで溢れている。知的好奇心の宝庫でもあるというのだろう。勉強するのが最高に楽しいという立花隆、時代（時間）の流れのほんの一部に過ぎない命ではあるが、それでも確かに過去と未来をつなげるための一部であることは確かである…蔵書はなくなったが、猫ビルの入り口に一度は立って見たいな（続く）

暑い夏におすすめの一品を紹介し  
ます。

このところ寝苦しい夜が続いて  
いますがピリ辛の「のり・キムチ・長  
ネギ」で“グリーンめん”はいかが  
ですか。

食後のデザートは勿論、アフ  
ォガート  
でしょう……

ファイトで暑い夏をエンジョイ  
しまし  
よう！！

### 暑い夏におすすめの一品

らく～に作れておいしい麺 100 そうめん

※我が家では“グリーンめん”がおすすめ！！



#### のり、キムチ、長ネギ

##### ●材料(2人分)

- 焼きのり(ちぎる)… 全形1枚
- 白菜キムチ(粗みじん切り)… 大きじ4
- A | 長ねぎ(せん切りにし、水にさらす)… 5cm
- 白いりごま… 小さじ1
- B | めんつゆ(ストレート)… ¼カップ
- 水… ¼カップ
- そうめん(ゆでて冷水で洗い、水けをきる)… 4束(200g)

① ボウルにBを入れ、のり、キムチの順に加えて混ぜ、器に盛ってAをのせる。そうめんをつけて食べる。